This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

-1ACCESSION NUMBER
TITLE
PATENT APPLICANT
INVENTORS
PATENT NUMBER
APPLICATION DETAILS

INT'L PATENT CLASS JAPIO CLASS

SOURCE

FIXED KEYWORD CLASS ABSTRACT

85-071260 RECORDER

(0000000) ERUMU:KK

HORI, KEIICHI

85.04.23 J60071260, JP 60-71260

83.09.28 83JP-178201, 58-178201

85.08.30 SECT. M, SECTION NO. 408; VOL. 9, NO. 213,

PG. 5.

B41J-003/04; B41J-003/20

29.4 (PRECISION INSTRUMENTS-Business Machines); 45.3

(INFORMATION PROCESSING--Input Output Units)
R105 (INFORMATION PROCESSING--Ink Jet Printers)

PURPOSE: To eliminate the clogging of nozzles by

applying a voltage to a thermal head to inject ink by the pressure of bubbles generated with a quick

heating thereof when a hole or a dent filled with the

ink reaches the surface of the thermal head.

CONSTITUTION: A hole or a dent 2 of a film 1 is

filled with ink by an ink storage section or an ink supply section and fed to the surface of a thermal

head 4 with the movement of the film 1. At this point, a current flows through the thermal head 4 to

heat the surface thereof 4 quickly. In this case, bubbles 6 are generated in the interface between the thermal head 4 and the ink 3 and the whole or a part

of the ink 3 is injeted by the pressure of the bubbles. The thermal head 4 formed on base plate 5 is put fully tight on the film and hence, bubbles 6 only

expand below the opening of the dent 2 on the film 1.

日本国特許庁(JP)

許出關公開

母公開特許公報(A)

昭60-71260

①Int.CI.* 機別記号 庁内整理 号 ④公開 昭和50年(1985)4月23日 B 41 J 3/04 1 0 3 7810-2C 8004-2C 響査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

◎発明の名称 記録装置

£0.49 ■ £258-178201

会出 職 昭58(1983)9月28日

②発明者 堀 恵 一 東京都江東区常盤2-5-4 ②出 顧 人 株式会社エルム 東京都江東区常盤2-8-4

1、発明の名称

2 . . .

2、特別額求の項目

(2) 何記マーマルヘッドを記憶用紙の巾方向に資金を対し、何記フェルムの巾を記憶用紙巾 とほば同じ巾とし、表フェルム中に孔又は四番を 多点形成して、テインプリンターとした特別資本 の処理等一項記載の記憶変化。

(3) 曾記サーマルへ。ドを記録用紙の名行方 肉と同方向に複数個形成し、背記フェルムの孔又 は凹部を多数形成し、放フェルムの移動方向モナ ーマルへ。ドの並びに対して 4 角又はそれに近い 方向にし、シリアルアリンターとした特許様求の 機能部一項記載の記録表面。

(4) 情記サーマルヘッド、フェルム、フェルムを必要等。 インク砂磁感及び供給器等の記録所開業をす (イエョー) 色、 3 (マゼンダ) 色、 0 (シアン) 色、の3原色変分またはすしま (ブラック) 色を含めた4色分形成し、カラー記録を行う特許資本の発展等一項、第二項、第三項記載の記録等度。

(5) 歳記フェルムの孔又は凹端の形状は、フェルムの新聞において、ナーベ状又は平行状に形成されていることを特色とする特許研究の電器を一度、第二項、第三項、第四項記載の記録策略。
5. 発明の課題な典別

本発明は日間まりから充金に収減したインタジ 。。ト方式の記憶線器に関するものである。

本発明は、従来のインテジ。・ト方式とは発電の異なる、目前まりを考慮する必要のない、全く 新しい方式のインテジ。・ト記誌装置を提供する ものである。 本場明の基本意思は、簡定したノズルを用いないこと。フォルム中に形成した多数の孔又は凹版にインタを充電して、それらの孔又は凹版をノズルとして履次使用して申く。しから、そのインク機出は、ナーマルペッドを急適回続させた時に生ずるパブルの圧力によて行うところにある。

上途のように構成することにより、ノズ々の甘 熟まりから完全に解放され、しかも印字を成ち ヤ ーマルへ・ドの形成を皮に対応する。

以下、間に使って本発明を辞しく説明する。 男 1 図 a 、 b は、本発性に用いるフェルトの新面質 及び正面間である。 1 は A と号の降い食品フェル トやボリイミドやの耐地性の高い有機フェルトで あり、 2 は孔又は凹部で、フェルム 1 上には多ま 形成されている。この孔の種は 1 0 ~ 2 0 0 0 m = 地屋でフェルムの単さによって、また用途によっ て通知される。

明2回 a 、 b 、 e は、本発明の基本派遣を示す 説明部である。

フィルム1の孔又は世盛2にインク登録番又は

3 回 a 、 b 、 種 4 値 a 、 b は ヤーマルヘッド 4 と 孔又は 凹 感 2 と の 位 世 同係 を 示す 離 明 間 で る る。 # 3 司 は ナーマルヘッド 1 種 に つ き 、 孔又は 凹 感 も 1 種 が 対 応 す る 場 合 で あ り 、 悪 4 感 は ナーマルヘッド 1 種 に つ き 、 孔又 は 凹 感 が 硼 数 信 る る 場 合 を 示し で い る 。 1 種 の ナーマ ル ヘッド に 対 し て 審 数 値 の れ a 対 ぶ z せ る 方 が 、 ノズル と な る 大

の目割まりの発生に対して記機の機関性は高い。 またナーマルへ、ドとノズル局の孔の位置の対応 に気を記った機関とする必要もない。つまり、 G で複数のどれかの孔又は凹部がナーマルへ、ドの 表際に位置する為、タイミングミスに示り記録の 不良が発生しない。

第5番は、本発明を用いたモノタロのタインブ サンターの無明報である。

目前値号によってテーマルへ。ドもの表面のとこ ろに並ばれ、ナーマルへッド4の電圧印刷による 自選別所によって、ナーマルヘッドも低にパブル が毎生して、その圧力で孔乂は間隔2をノズルと してインタろは紀藤用紙11上へ模掛されて紀鏡 を行う。5はサーマルへッド4の基質であると共 に、ライン方向のドット分のサーマルベッドを形 **まする運動経路を開助に納めており、これにより** 経路神虚が単純化される。記憶用紙11は、ブラ ナン13でノズルを乗ねるフィルム孔叉は凹部に 対対し、紙ズレを防ぐためにローラー12、14 によって支えられている。10はプレードで、イ ング貸機器でを追加後にフィルム1に付付した不 用なインタをかきるす。記載は、ライン方向に形 送されたナーマルへッド州の道沢されたナーマル へっドに地圧印架して、ドットバターンに合わせ た起節を行う。

ある頃は本角等を用いた、カラー配数を行うティンプリンターの成明値である。基本的な増減は ある前のセンターの機能を各乗色層に使ける点に ある。1 y、8 yはで色(イェッー)用のフェルムとインタ1 = 、8 ~ は a 色(マゼンダ)用のフェルムとインタ1 = 、8 ~ は a 色(シアン)用のフェルムとインタ1 = 、8 ~ は a 色(シアン)用のフェルムとインタ1 > 1 と に B も 1 を は a るの に で スェルムとインタ1 > 1 を の として 用いる 4 の の で で の は a を の が な ま を ま で ま で か か と に 数 は a 色 の で が な と に 数 は a 色 の で な で で な ま た ま と ま と 、 a 色 、 a 色 、 a 起 を で で ァト パ ターンに よ って を を な と 、 a は な ア テ と な か す カ ナ で ま る 。 な か す る 。 で な ま か で ま る 。 マルテ カ ラー又は フルカ ラー 表 ボ が で ま る 。

第7個は、本発明を用いたカラー・ショアルプ リンターの説明間である。1 y 、1 a 、 1 a 、 1 b に と は、 r 色、 x 色。 a 色、 a と x 色度のフィ ル A で あ 9 、 それ 5 は 多数 の 孔 又 は 四番 が 形 成 さ れ て い る。 4 y 、 4 a 、 4 b に 2 と は 、 それ ぞれ 紙 色用 の アーマル へ y ド 何 で、 アーマル へ y ド 月 は フィル ム の 長 手 方向に 個 角 又 は それに 近 い

方角に複数のサーマルへ。ドが形成されている。 1 6 m、 1 6 m、 1 6 m、 1 6 m、 インタ 砂蔵ボファーフをよかちフェルム 1 m で 1 m で まにインタを含めするためのインタ供物用スポン ジョーラーである。このスポンジョーラーは、インタ で最低をで使して通過するフェルムの孔又は に、インタを充実させる。これらする。 3 色、 3 を充分の配数は、 0 とまとのにして ・ 2 を充分の配数は、 0 とまとのにしてヘッ ド語とし、記録用数 1 1 の中方角に記録タイミン デを考慮して認識させることにより、 シラアルブ ラントを行うことが出版る。

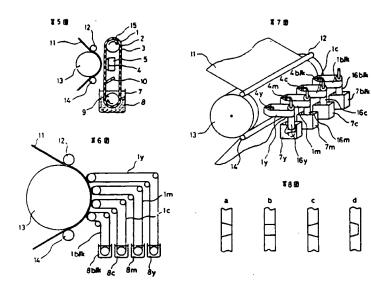
第8回は、フェルムに参照する孔叉は凹頭の頭が関である。 a. 。 はテーバ校、 b は平行校、 4 は凹馬吹を示す。 フェルム中の孔又は凹弧の密度は、起散する密度及びナーマルヘッドの密度に応じて過馬に発度する。

以上のように、本角明はモノテロ。カラーのラ インプリンター。シリアルアリンターを構成できる。 しかも、エンドレス・フィルム中に多量の孔 又は当都を形成して、それらをインタリ。 ァ トのノメルとして用いる為、是魚、インタリュット方式の手及を担んでいた、ノスルルの自結せついた。又、フェルム中に孔を多なで形象に振動できた。又、セルルのインタリット方式に比べて、はるかにあることがインクでであるにペプルの圧電波子よりも大きく、記録スピードは高められた。

以上のように、本発明は新しいタイアのインク ジェット 記録数数を成長し、その文化的、工業的 意義は非常に高い。

4、 間間の簡単な展明

森 1 館 a 、 b は、 本発明に用いるフェルムの象型部と正面的であり、 お 2 館 a 、 b 、 c は、 年 4 明 の原理の最明的である。 は 3 館 a 、 b 、 第 4 館 a 、 b は、 本 発明に用いるフェルム中の孔又は 12 態と サーマルへ , ド と の関係を示す 試 対 以。 あ 5 値 は 、 本 発明の モノ チョ の ラインブリンチー の 異 明朝 、 第 4 値 は 、 本 発明の モノ チョ の フィンブリンチー の 異 明朝 、 第 4 値 は 、 本 発明の カラー・ フィンブリン



手被項正要(自用) 6993年第*7月10*日

L 事件の表示 成務の 6 年時決議器178281号

1 後 明 6 年 2 日 明 日

1 通差七寸本名 事件之内通信 · 电异路输入 学13年

MENT TO THE STATE OF THE STATE

7 X 🗿

しねをの内容

(i) 特別語名の報告を別成の金り目とします。 (ii) 明確書を4. 長を中行目における「・・・・現在 使用・・・・」を「・・・・ 現状が出して使用・・・・」

(1) ・特殊者を1・3 早 1 2 行音とを1 3 行 5 と の関係数の事項を抑入します。

(株、本質機関においては、フィルムをエンドレスにして研究したが、を信息的人に 成しても同じ物理が得られる。ス、フィルム 、インタ供給情報をキャットのにも経過性に 確認した場合も同事の物質が得られる。1

(4) 用國家中《原史》5 計算における (--- C

内孔内模は ---) を (---) との孔の形像ける は ---) だお正します。

 # E

(1) 孔义这四国女多数有才名之其代,当自自在长 着けられたフィルムと、食配フィルムを必用る せるための事業を構と、変記でイルルの各孔义 は凶器にインクを供給するためのインフ弁点器 と、美記フィルムの一番に思想して配置された ナーマルベッドと典記サーマルベノドを意识的 化延伸するための基金組成と、 用 ピフィルムの 後面質に配数された記憶用紙を込るための最近 ラ際県とを博え、前記フィスムが前記行成路を 金加する時に自記名孔又は四番にインタが充在 され、希記サーマルベッドの表面に明記られて は簡単が対応した状態で発記単単語等により最 記る路ドフトエレメントを選択的に強助させ、 異都各元叉は然后内のインタをバルブ圧力によ つて自己配着用品に必なするようにした可以に りなるとのはな。

(3) 単記孔及は四部と自記場曲サーマルヘノドとは至いば1億千つ対応して単級されていること

七年日とナルアト兵尼県の尼母県県。

- (3) 1個の側足サーマルヘフドには複数の側足孔 又は四番がお応して乗りられていることを発象 とするナ1単記載の記憶無数。
- (4) おピテーマルへフドを記憶用紙の中方向に吸 取事が成し、非ピアイルムの中を配給用紙のと は信用じのとし、ライノブリンタとしたことを 明像とするぞり項配成の記憶機能。
- (3) 病化ヤーマルヘッドを配換用級の高行方向と 所方向に複数回動送し、自記フィルムの参助方向をデーマルヘッドの高びに対しては改進向方向とし、ソリアルブヤンタとしたデー級記載の 配価機能。
- (4) 香港テーマルへアド、アイルム、アイルムを 物機構、インア発展系が保険があるの配金用を ませて(イエニー)を、お(マゼンタ)を、 C (ンアン)をの三原を支払るしま(プラフタ) をまつたしを分替成し、タラー配乗を行るう Cとを発展とするとしば、アネ湯、アネ県配成 の配乗表表。

(7) 意思アイトルの孔文は世帯の単枚は簡単単枚 でテーパ枚文は手行状に参えされているアール 、ア工場、アン油、アールとはのは簡単値。